

第9回 沖縄県サンゴ礁保全推進協議会総会

日時 平成28年 7月 2日(土) 13:30～15:00

会場 沖縄県立博物館・美術館 1階博物館講座室

— 議案書 —

第1号議案 平成27年度活動報告

平成27年度は下記の内容について活動を実施した。

- (1) 理事会及び総会の開催、交流会の実施
- (2) 第7回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施
- (3) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業
- (4) サンゴ礁ウィーク2016の実施
- (5) 後援、共催、協賛
- (6) ホームページの維持管理
- (7) 各委員会からの報告

(1) 理事会及び総会の開催

- 第17回理事会 (2015年4月30日、沖縄県庁4階第2会議室)
第18回理事会 (2015年6月6日、宜野湾市マリン支援センター)
第8回総会 (2015年6月6日、宜野湾市マリン支援センター)

資料や議事録は協議会のホームページをご覧ください。

<http://coralreefconservation.web.fc2.com/about/rijikai.html>

(2) 第7回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、毎年、サンゴ礁の保全意識の向上を目的に『わたしのサンゴ礁』イメージコンテストを実施しており、平成27年度も平成27年12月～平成28年1月にかけて作品を募集し、コンテストを実施した。なお、ご応募いただいた作品は、絵画点、写真点であり、平成28年3月5日～3月12日の間に沖縄県立博物館・美術館エントランスホールにて展示した。



図1 作品募集チラシ



図2 絵画部門最優秀賞
「20年、30年後のサンゴ礁は？」
兼久るみ

図3 写真部門最優秀賞
「テーブルサンゴ畑」
金良孝矢



(3) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会では、「対象区域のサンゴ礁の保全に関する活動を推進すること」を目的として、平成 23 年度から助成事業を実施しており、これまでに 14 団体が本事業の支援を受け活動を実施した。平成 27 年度は新たに 2 団体を採択した。

平成 27 年度採択団体：町田佳子（550,000 円）

：海の生き物を守る会（600,000 円）

平成 27 年度 サウジアラムコ サンゴ礁保全活動助成事業

選定された事業の概要

番号	団体名	事業名	採択額 (円)	事業の概要
H27_01	町田佳子	アート作品展示を通じての珊瑚保全普及啓発活動	550,000	<p>“珊瑚の生と死”をテーマにしたアート作品を制作し、アートイベントでの展示をきっかけとして、珊瑚の現状や保全活動についての一般周知を効果的に行う。</p> <p>アート作品展示期間内の単発的なものではなく、展示中、展示後に作品の一部に珊瑚の移植を組み込み、その後（3年間目標）の経過観察、周知啓発、情報交換、ネットワーク構築など、より効果的かつ継続的な活動とする。</p>
H27_02	海の生き物を守る会	奄美のサンゴ礁の保全：沖縄の知識を活用	600,000	<p>サンゴ礁に迫る脅威の 1 つである赤土流入の影響を受けている奄美大島市（いち）集落のサンゴ礁と赤土流入の実態を調査する。沖縄の専門家が開発した簡易赤土流入状況測定システム（パッチテスト）を市集落に導入し、十分に意義や方法を伝えたい。地域住民がパッチテスト設置作業の一端を担えるようにしたい。これにより、市集落の住民の意識向上のみならず、専門家が不在の専門家の手が行き届かない場所などにて、地域住民参加型の調査を実施できるきっかけとなり、今後のサンゴ礁保全に役立てることが出来る。</p>

(4) サンゴ礁ウィーク 2016 の実施

今回で第三回目となる「サンゴ礁ウィーク 2016」を平成 28 年 2 月 27 日 (土)～3 月 13 日 (日)にかけて実施した。期間中はシンポジウムや磯の観察会などの体験型イベントなど 24 団体の共催によるイベントが県内各地で開催された。

県民へのサンゴ礁ウィークの浸透を図り、ポスター、チラシ、ステッカーなど (図 1～3) を作成し、県内の関係機関 (学校機関、市町村立図書館・博物館、報道機関、市町村、県関係機関、観光関係団体等) に配布した。今年度より、サウジアラコム社よりスタッフジャンパーの提供があり、それらを着用することでサンゴ礁ウィークの周知を図った。また、ホームページや Facebook アカウント、メーリングリスト等を通じて広報を行った。さらに、モノレール駅 (県庁前) で平成 28 年 2 月 1 日から平成 28 年 3 月 13 日にかけて有料広告 (ポスターの掲示) を実施した。

マスコミ各社や関係団体へ後援および広報依頼: (株)琉球新報、(株)沖縄タイムス社、宮古新報(株)、(株)宮古毎日新聞、(株)八重山毎日新聞、(株)八重山日報、沖縄テレビ放送(株)、琉球放送(株)、琉球朝日放送(株)、NHK 沖縄放送局、宮古テレビ(株)、石垣ケーブルテレビ(株)、(株)ラジオ沖縄、環境省那覇自然環境事務所、日本サンゴ礁学会



図 1. チラシ (表)



図 2. チラシ (裏)



図 3. ステッカー

(5) 後援、共催、協賛

- 後援：2015年12月3日（一般財団法人 沖縄美ら島財団 総合研究センター）
「美ら島研究センター サンゴシンポジウム サンゴの移植(10)ーサンゴ移植活動のこれまでとこれからー」
- 2016年1月14日～16日（サンゴのちゅら海大会実行委員会）
「2016 島人ぬ宝 サンゴのちゅら海大会」
- 2016年3月17日～20日（一般財団法人沖縄美ら島財団 美ら海研究センター）
「サンゴワークショップ サンゴの分類と同定2016」
- 2016年6月（町田佳子）
台湾と沖縄での珊瑚をテーマにしたアート展示

共催：2016年2月27日～3月13日（サンゴ礁ウィーク2016）

サンゴ礁ウィークの期間中に開催された各イベントはすべて共催として実施。

(6) ホームページの維持管理

サンゴ礁保全に関するイベント情報等を更新した。

(7) 各委員会からの活動報告

○サンゴ礁ウィーク2016実行委員会

以下のとおり実行委員会を開催した。

実行委員：中野義勝、吉田稔、藤田喜久、佐藤崇範、権田雅之、案納昭則、小菅陽子、沖縄県環境科学センター（山川英治）、沖縄県環境生活部自然保護・緑化推進課（中村章弘）

日時：2015年11月19日（1回目）、2015年12月13日（2回目）、2016年1月21日（3回目）、2016年3月26日（4回目）

内容：実施イベントや会場の調整、実施要領等の作成、イメージ展開準備、広報先等調整など

【サンゴ礁ウィーク2016の総括】

- ・次年度は早めに実行委員会を立ち上げ、アラムコにはテレビでの広告をしてもらってはどうか。
- ・石垣島サンゴ礁ウィークと協議会のサンゴ礁ウィークは、それぞれのHPでリンクを貼っているが、一つのHPでまとめられないか。
- ・2万円の助成金は非常に助かった。
- ・今回は、広報に予算と労力をかけたので、かなり広報ができた。

○将来委員会

協議会の将来のあり方を検討するため、平成27年7月24日に第1回将来委員会が開催され、以下の内容について議論され、意見が出された。

出席者：八重山サンゴ礁保全協議会（吉田稔）、中野義勝、WWF ジャパン（権田雅之）、自然保護・緑化推進課（謝名堂聡）、西平守孝、沖縄エコツアーリズム推進協議会（花井正光）、

藤田喜久、佐藤崇範

事務局：沖縄県環境生活部自然保護・緑化推進課（出井航、中村章弘）

運営委員：沖縄県環境科学センター（山川英治）

【今後の協議会の方向性について】

- ・収入をどのように得るか考え、NPO等の組織にする必要がある。任意団体だと組織の運営に支障をきたす可能性がある。

【将来委員会について】

- ・協議会設立以来の活動をレビューし、今後の活動内容について考えてみる必要がある。

【協議会の理念や役割について】

- ・地域レベルの活動をサポートできる組織であるというアピールが必要。サンゴ礁ウィークなどの活動もあり、協議会の柱、全体的にまとまっていくための流れが見えてきた。
- ・総会等の参加者が少ないのが、検討すべき課題。会員のニーズを把握し、今後の展開も判断するべき。
- ・協議会を次の世代引き継げるような状況にするため、若い人に入ってきてもらう必要がある。

【会員サービスについて】

- ・会員が参加し、会員同士をつなぐ仕組みが必要。
- ・プラットフォームの役割を果たすことについて、推し進めるべき。

【交流会について】

- ・総会と一緒に実施するのではなく、まつりやイベントのような形で多くの主体を巻き込んで実施できないか。

【次回の将来委員会について】

- ・次回の将来委員会では具体的な目標やスケジュールなどを議論する。

今回の総会では、協議会の将来について、会員からの意見も募集しています。

第2号議案 平成27年度収支決算報告

平成27年4月1日～平成28年3月31日までの決算は下記のとおりでした。

歳入	項目	27年度予算	27年度決算	備考
	寄付金収入合計	100,000	238,342	
	エヌキューブ		(19,156)	寄付金内訳
	沖環科		(16,000)	寄付金内訳
	洋服ポスト		(203,186)	寄付金内訳
	助成金	100,000	0	
	受取利息合計	0	3,330	
	一般会計		(335)	受取利息内訳
	アラムコ基金		(2,995)	受取利息内訳
	雑収入	0	2	助成金返金
	前期繰越金合計	19,019,873	20,479,711	
	一般会計	(2,469,574)	(2,469,412)	前期繰越金内訳
	アラムコ基金	(16,550,299)	(18,010,299)	前期繰越金内訳
	アラムコ基金外貨口座	\$13.40	\$13.40	
	合計	19,119,873	20,721,385	
		\$13.40	\$13.40	

歳出	項目	27年度予算	27年度決算	備考
	アラムコ助成事業	3,005,000	559,598	
	助成金	(3,000,000)	(557,870)	助成事業内訳
	振込手数料	(5,000)	(1,728)	助成事業内訳
	一般会計費	1,978,000	1,667,800	
	1. 活動費	460,000	651,495	
	那覇空港写真展		(102,158)	活動費内訳
	イメージ展	(50,000)	(43,265)	活動費内訳
	サンゴ礁ウィーク	(400,000)	(488,944)	活動費内訳
	振込手数料		(7,128)	活動費内訳
	その他	(10,000)	(10,000)	活動費内訳
	2. 会議費	50,000	24,236	
	3. 消耗品費	0	0	
	4. 旅費交通費	898,000	567,557	
	理事会	(748,000)	(274,557)	旅費交通費内訳
	委員会		(52,420)	旅費交通費内訳
	審査会	(50,000)	(59,780)	旅費交通費内訳
	サンゴ礁ウィーク実行委員会	(100,000)	(180,800)	旅費交通費内訳
	5. 謝金等	50,000	0	
	6. 通信費	10,000	9,360	
	7. 雑費	10,000	432	
	8. 委託費	500,000	414,720	
	9. 協賛金	0	0	
	次期繰越金	14,236,873	18,493,987	
	一般会計	(1,691,574)	(2,040,289)	次期繰越金内訳
	アラムコ基金	(12,545,299)	(16,453,698)	次期繰越金内訳
	アラムコ基金外貨口座	\$13.40	\$13.40	
	合計	19,219,873	20,721,385	
		\$13.40	\$13.40	

財 産 目 録

平成28年3月31日現在

(資 産 の 部)

I 流動資産

1 現金及び預金

1 現 金	86,684	86,684 円
2 預 金		
(1) 普通預金 一般会計口座	1,953,605	
(2) 普通預金 アラムコ口座	16,453,698	
(3) 普通預金 外貨口座 (ドル)	13.40	
		18,407,303 円
		13.40 ドル
資産の部合計		18,493,987 円
		13.40 ドル

(負 債 の 部)

I 流動負債

1. 助成金未払 1,200,000

負債の部合計 1,200,000 円

(正味資産の部)

正味資産 17,293,987 円
13.40 ドル

助成金内訳

平成25年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
宮古島マリンリゾート協同組合	320,000	0	-	181,000	2014/10/24	181,000
ナンバナリサング調査会	600,000	0	-	515,455	2014/11/5	515,455
海の自然史研究所	600,000	300,000	2013/12/10	300,000	2015/1/6	600,000
グローイングコーラル	600,000	300,000	2014/3/27			300,000
合計	2,120,000	600,000	-	996,455	-	1,596,455

平成26年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
海の自然史研究所	600,000	0	-			-
海辺の環境教育フォーラム2014 in 沖縄 実行委員会	520,000	260,000	2014/10/17	-2	2015/5/11	259,998
沖縄リーフチェック研究会	600,000	300,000	2014/12/9	257,870	2015/10/20	557,870
合計	1,720,000	560,000	-	257,868	-	817,868

平成27年度助成事業

	助成額	概算払	支払日	精算払い	支払日	合計
海辺の生き物を守る会	600,000	300,000	2016/2/24			300,000
合計	600,000	300,000	-	0	-	300,000

平成27年度財産目録には、平成25年度助成事業および平成26年度助成事業、平成27年度助成事業の、未払金1,200,000円を計上している。

第3号議案 平成28年度事業計画(案)

平成28年4月1日～平成29年3月31日までの活動(案)を下記のとおり提案します。

- (1) 理事会及び総会の開催、交流会の実施
- (2) 第8回わたしのサンゴ礁イメージ展の実施
- (3) サンゴ礁ウィーク2017の実施
- (4) サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金助成事業
- (5) ホームページの維持管理
- (6) 後援、共催、協賛
- (7) その他活動に必要な事項
 - ・広報資料等の作成

表：平成28年度事業計画

平成28年度 事業計画	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
理事会・総会・交流会		5/16 第19回理事会		7/2 第9回総会、第20回理事会 交流会					未定 第21回理事会				
役員選挙	4/22 選挙公示	5/19～6/2 投票期間		7/2 第9回総会、選挙結果報									
将来委員会				委員会の運営方法の検討	必要に応じて随時								
サンゴ礁イメージ展			イメージ展 公募期間(6月～12月)							展示コンテスト	展示会		
サンゴ礁ウィーク2017			サンゴ礁ウィーク2016 のとりまとめ	実行委員会設置	準備期間								
								企画決定	イベント公募	会場手配等	3/5を含む前後1週間程度 (2月25日(土)～3月12日(日))予	受賞者決定	
サウジアラムコ助成事業			6月上旬 公募	7月上旬 公募締切り	8月上旬 助成先選定審査	8月中 助成先の決定・事業開始(期間は1年間)				H27事業成果発表会			
ホームページの維持管理	随時												
後援、共催、協賛	随時												
その他活動に必要な事項 ・広報資料等の作成	随時												

※事業計画については、変更になる場合があります。

サウジアラムコ基金を活用した新たな支援事業

サウジアラムコを活用し、より多くの団体を適切に支援できるように、下記のとおり、新たな助成事業を提案します。

※応募資格等の詳細については、次年度以降に実施できるよう理事会等により議論することとする。

ジュニアサンゴレンジャー 支援プロジェクト（仮）

【概要】

サンゴやサンゴ礁保全に関する活動、研究を行う活動について、規模や期間に係らず通年で通年で募集し、助成金（上限5万円）の拠出等による活動支援をおこない、その活動成果を発表してもらう。

【目的】

こどもたちのサンゴやサンゴ礁保全に関する意識の向上と環境学習の支援を行うとともに、指導者・教育活動団体のサンゴやサンゴ礁保全活動に関するスキルアップをめざし、沖縄県のサンゴ礁が末永く保全されるための活動の拡大を目標とする。

第4号議案 平成28年度収支予算(案)

平成28年4月1日～平成29年3月31日までの予算(案)は下記のとおり提案します。

歳入	項目	27年度決算	28年度予算	備考
	寄付金収入	238,342	200,000	
	エヌキューブ	(19,156)		寄付金内訳
	沖環科	(16,000)		寄付金内訳
	洋服ポスト	(203,186)		寄付金内訳
	受取利息	3,330	3,300	
	一般会計	(335)	(300)	受取利息内訳
	アラムコ基金	(2,995)	(3,000)	受取利息内訳
	雑収入	2	0	
	前期繰越金	20,479,711	18,493,987	
	一般会計	(2,469,412)	(2,040,289)	前期繰越金内訳
	アラムコ基金	(18,010,299)	(16,453,698)	前期繰越金内訳
	アラムコ基金外貨口座	\$13.40	\$13.40	
	合計	20,721,385	18,697,287	
		\$13.40	\$13.40	

歳出	項目	27年度決算	28年度予算	備考
	アラムコ助成事業	559,598	3,002,000	
	助成金	(557,870)	(3,000,000)	助成事業内訳
	振込手数料	(1,728)	(2,000)	助成事業内訳
	一般会計費	1,667,800	2,818,000	
	1.活動費	651,495	960,000	
	那覇空港写真展	(102,158)	(100,000)	活動費内訳
	イメージ展	(43,265)	(50,000)	活動費内訳
	サンゴ礁ウィーク	(488,944)	(690,000)	活動費内訳
	広報資料作成		(100,000)	活動費内訳
	振込手数料	(7,128)	(10,000)	活動費内訳
	その他	(10,000)	(10,000)	活動費内訳
	2.会議費	24,236	50,000	
	3.消耗品費	0	0	
	4.旅費交通費	567,557	798,000	
	理事会	(274,557)	(548,000)	旅費交通費内訳
	委員会	(52,420)		旅費交通費内訳
	審査会	(59,780)	(50,000)	旅費交通費内訳
	サンゴ礁ウィーク実行委員会	(180,800)	(200,000)	旅費交通費内訳
	5.謝金等	0	50,000	
	6.通信費	9,360	50,000	
	7.雑費	432	10,000	
	8.委託費	414,720	900,000	
	9.協賛金	0	0	
	次期繰越金	18,493,987	12,877,287	
	一般会計	(2,040,289)	(422,589)	アラムコ基金より100万円
	アラムコ基金	(16,453,698)	(12,454,698)	一般会計へ100万円
	アラムコ基金外貨口座	\$13.40	\$13.40	
	合計	20,721,385	18,697,287	
		\$13.40	\$13.40	

第5号議案 役員選挙結果

選出された役員は総会の日に表示されます。

第6号議案 規約の改正（第24条）

沖縄県環境部自然保護・緑化推進課の名称変更による規約の改正を提案します。

改正前	改正後
(運営事務局) 第24条 協議会の活動を円滑に進めるための事務作業を行う運営事務局を <u>沖縄県環境部自然保護・緑化推進課</u> に設置する。	(運営事務局) 第24条 協議会の活動を円滑に進めるための事務作業を行う運営事務局を <u>沖縄県環境部自然保護課</u> に設置する。

第7号議案 その他